

MD-PhD コース全体説明会及び懇親会開催のご報告

MD-PhD コース全体説明会及び懇親会が、平成25年6月27日(木)に開催されました。

まず、全体説明会が17時30分から18時まで、医学部大会議室で行われました。学生は今回コース生となった3・4年生を中心にやや緊張気味に集まり、石崎医科学専攻教務委員長から卒前・卒後一貫 MD-PhD コースの概要説明を、



続いて和泉医学系研究科長より従来型と卒前・卒後一貫型の違いや、秋に行われる選抜試験についての説明等がありました。参加した学生は二十数名でしたが、教授会も行われる大会議室で緊張しつつも

その雰囲気を楽しみながら過ごし、説明会を終えました。プレ履修者への選抜試験の申込書を持ち帰った学生も多く、今後の期待されます。

続いて、18時から場所を石井ホールに移して懇親会が行われました。出席者が五十名前後にのぼる大盛況の会となりました。会は和泉医学系研究科長の挨拶と乾杯に始まり、暫しの歓談後、石崎医科学専攻教務委員長から、本会に先立ち行われたアンケート調査(コース生100名対象:回答率52%)の結果発表がありました。先生方のみならず、回答した学生側も大変興味深く資料を見る姿が印象に残りました。結果は、教員・学生・職員各々がコース充実に向け今後生かしたいと考えています。



また、卒前・卒後一貫 MD-PhD コース正規履修者第1期生である澤田祐輔さんも急遽出席し、初期臨床研修と大学院における研究を両立させる充実した生活ぶりを紹介してくれました。また後輩たちにも熱くエールを送り、会場から大きな拍手が沸きました。

会の参加者は、学部3年生から6年生までのコース生と、MD-PhD コース学生を指導する基礎系の先生方で、このような縦割りの会は初めてでしたが、異学年の学生同士、また先生方との会話も弾み、大変有意義な会となりました。(終)

